

# 職業体験実習

## <自己紹介>

桜井高校土木科2年 Aさん Bさん

私たちは、職業体験実習で5日間黒部河川事務所の方にお世話になり、高校生活では決して学ぶことができないことをたくさん体験させていただきました。さまざまな事業の仕事の様子を教えていただき、とても充実した5日間を過ごすことができました。

## <作業日程>

	8月4日 月曜日	8月5日 火曜日	8月6日 水曜日	8月7日 木曜日	8月8日 金曜日
午前	概要説明	砂防現場 実習	宇奈月ダム 見学	海岸現場 実習	レポート まとめ
午後	河川現場 見学	砂防現場 見学	宇奈月ダム 見学	海岸安全 パトロール	レポート まとめ

## <活動報告・感想>

### 8月4日 月曜日 午前 概要説明

1日目の午前は、黒部河川事務所が行っている河川・砂防・海岸・ダムの4つの事業についてC係長に教えていただきました。また、ビデオも見せていただき、どんな仕事をしているのかが詳しく分かりました。

### 8月4日 月曜日 午後 河川現場見学

1日目の午後からは、黒部川周辺の河川現場に見学に行きました。魚の避難場所であるやすらぎ水路や、洪水対策に設置された霞堤などを黒部川出張所のD所長に教えていただきました。

これは、洪水のときに黒部川上流から流れ着いた流木を集めたものです。流木の処分にはお金がかかるため、地域の方に無料で持って行ってもらっています。黒部市内には全部で6か所あります。



これは、川の勾配を緩やかにすることで水の勢いを減らすことができる愛本床止工です。川の流れによるコンクリートの摩耗を防ぐために、要所にゴムと鉄板を使用した特殊な板を設置しています。

これは、若栗にある桜づつみです。昔は何もありあませんでしたが、桜の木を植えることにより景観がよくなり、また、洪水が起きたときこの桜の木を切り川に入れることで水の勢いを抑えることができます。



## 8月5日 火曜日 砂防現場実習

宇奈月駅からトロッコ電車に乗って樺平まで移動しました。電車に乗っている間に、E出張所長に砂防事業の内容を説明していただきました。

現場についてから、大高建設のFさんに仕事の内容を説明していただき、その後小黒部トンネルに入り水準測量を行いました。トンネル内はとても寒く暗かったので、普段の水準測量よりも大変でした。



この写真は、新たに砂防堰堤を作っているところです。反対側の崖ではホースを使って表面の柔らかい土を取り除いています。柔らかい土の上にコンクリートを打設すると土が安定せず、堰堤が壊れる恐れがあるので、この作業を行っています。



←この写真は、小黒部谷第1号砂防堰堤です。平成11年に完成しました。現在は小黒部谷第2号砂防堰堤（本堤・副堤）の工事に取りかかっています。平成26年度の完成を目指しているそうです。

## 8月6日 水曜日 宇奈月ダム見学

3日目は宇奈月ダムの見学に行きました。このダムは国の直轄ダムで初めて土砂を排出するゲート「排砂ゲート」を設置しました。その他にダムのいろいろな設備をGダム課長に教えていただきました。

巡視船「やまびこ」に乗ってダム湖を見て回りました。この写真はダム湖内で流木を回収しているところです。1回に集められる量よりも全体の量のはるかに多いため、すべてを集めるのにはかなりの時間を必要とします。



←集めた流木をトラックに積んでいるところです。流木はかなりの量が山積みになっており、機械でやっと持ち上げられるような大きい流木もありました。

これは「野猿吊橋」という、猿が川を渡るときに使う猿専用の橋です。宇奈月ダムの完成に伴ってできた「うなづき湖」によって猿が対岸に渡れなくなる恐れがあったために設置されました。1回で20匹の猿の群れが渡った時もありました。



## 8月7日 木曜日 海岸現場実習

この日は下新川海岸の2つの現場で実習を行いました。また、午後からは月に1回の海岸安全パトロールに参加させていただき、H出張所長に海岸事業の内容について詳しく教えていただきました。

実習ではトランシットとレベルを使い、トランシットの据え付け方のコツや機械の操作の仕方を分かりやすく教えていただきました。



これは、海岸安全パトロールに参加させていただいているところです。工事を進める上で安全第一ということで、パトロールに参加していた方々は細かなところまでしっかりチェックしておられました。最後は会議を開き、今後の安全対策について話し合いました。



←これは、生地にある新型突堤です。1基およそ4億円で、現在は2基完成しております。2月の寄り回り波による被害を受けて、今年度3、4基目を作る予定です。

## 今後の目標

- ・ 社会に出るうえで1番大切なことである挨拶をしっかり身につける
- ・ 何事にもやる気をもってチャレンジする
- ・ 分からないことはしっかり聞くというコミュニケーション能力を身につける
- ・ 今回の経験を生かして、より一層学問に励む

## <黒部河川事務所の皆様方へ>

この5日間、お忙しい中本当にお世話になりました。ふだん学校で学ぶことのできないようなことをたくさん教えていただき、とても勉強になりました。また、仕事だけでなく社会人としての礼儀や態度など多くのことを学ぶことができ、非常に良い経験になりました。黒部河川事務所で職場体験学習をすることが出来て本当によかったです。この5日間で得たことをこれからの学校生活、進路選択に役立てていきたいと思えます。

最後に、お世話になった出張所の皆様、土木技術者の皆様、事務所の皆様  
5日間、本当にありがとうございました。